

感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項

新潟県ソフトテニス連盟

1. 会場到着前

- (1) 検温・体調確認を必ず行い、必ず「チェックシート」に必要事項を記入し会場へ持参すること。
なお、高校生以下は保護者の同意確認のため、「チェックシート様式2（参加者個人用兼同意書）」を用いること。
- (2) 会場への移動については、感染症対策を踏まえて移動手段や時間に配慮すること。
- (3) 大会・イベント等への参加に向けての練習等は、(公財)日本ソフトテニス連盟作成の「ソフトテニスの練習における留意点『新しい生活様式』での『新しい練習方法』」に準じて実施すること。

2. 会場内

- (1) マスクを着用すること。試合・ウォーミングアップ等の運動中は着用しなくてもよい。運動中に着用する場合には、熱中症等のリスクが高くなることに十分注意すること。
- (2) 人と人との間隔を、できるだけ2mを目安に(最低1m)距離を確保すること。
※受付時、待機時、応援時、集合(ミーティング等)時、トイレ等に並ぶ時等、常に確保を意識する。
- (3) こまめに手洗いや手指消毒を行うこと。特に共有部分接触後、試合後は必ず行う。
- (4) 用具・用品(ラケット・シューズ・ウェア・タオル等)を共有しないこと。飲料についてもマイボトルを用意し、コップ等の共有は行わないこと。
- (5) 大きな声での会話は慎むこと。
- (6) 飲食時も距離をとり、対面を避け、会話は控えること。
- (7) ゴミや飲みきれなかった飲料はすべて持ち帰ること。唾や痰を吐かないこと。

3. 運動(試合・ウォーミングアップ等)中

- (1) 試合前のウォーミングアップおよび試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列等は控えること。
- (2) 試合開始前の挨拶・トス及び試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。試合後の握手は行わない。
- (3) 選手同士、選手・監督間のハイタッチや握手は行わないこと。アドバイス等を行う時は、対面・至近距離は避けること。コート内でも他人との距離をできるだけ2m確保することを意識する。
- (4) 応援の際は、応援者の間隔はできるだけ2mを目安に(最低1m)距離を確保し、大きな声での応援は慎むこと。

4. 大会・イベント等の終了後

- (1) 自身の体調管理に努め、体調の異変があった場合は、医療機関や保健所に相談した上で適切に対応し、所属クラブ責任者もしくは参加校から理事長(支部大会は各支部理事)に報告すること。
上記を遵守できない場合には参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。